

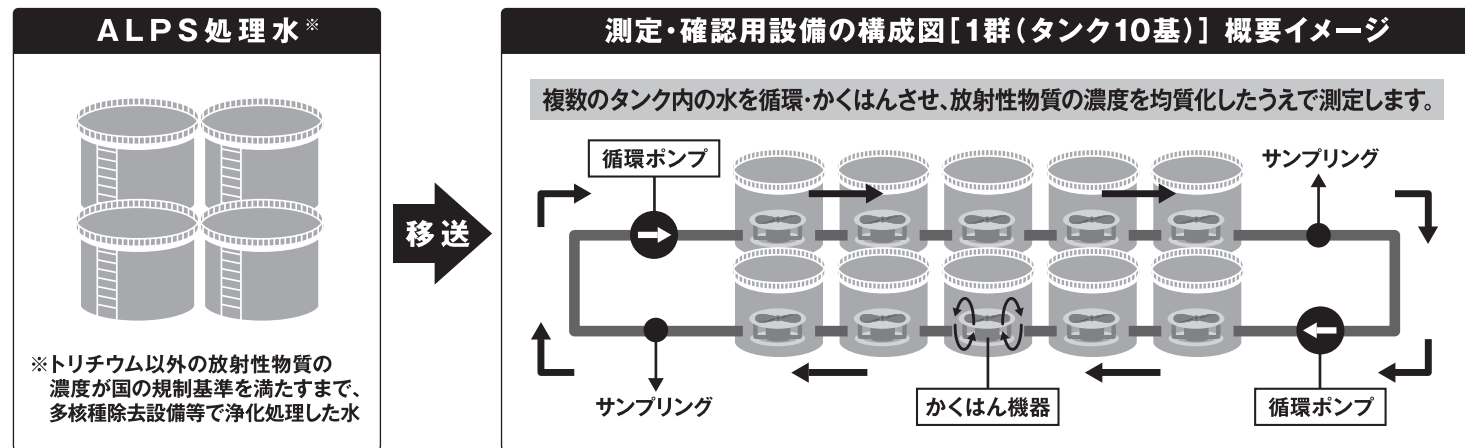
福島第一原子力発電所の廃炉の現状と取組みをお伝えします Vol.13

福島第一原子力発電所の放射性物質によるリスクを継続的に低減する「廃炉・汚染水・処理水対策」の取組みについてお知らせします。「復興と廃炉の両立」に向けて、廃炉を安全かつ着実に進めてまいります。

ALPS処理水の海洋放出にあたっての安全性確保②「測定・確認用設備」

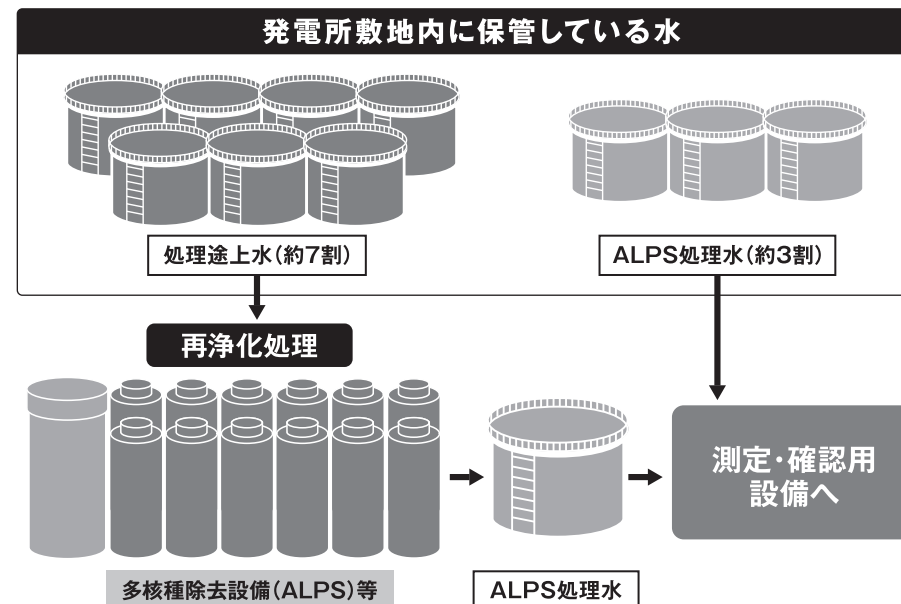
トリチウム以外の放射性物質の濃度が規制基準を満たしていることを確認

放出前には、東京電力と、国の第三者機関がALPS処理水に含まれる放射性物質の濃度を測定します。そのため「測定・確認用設備」をつくり、トリチウム以外の放射性物質の濃度が、環境放出する場合の国の規制基準を満たしていることを確認します。また、測定結果は、速やかに公表します。なお、国際原子力機関（IAEA）にも、適宜測定していただき、データの客観性を確保します。



皆さまからの声におこたえします

- Q** 発電所敷地内に保管している水のうち、国の規制基準を満たしていない水は、どうするのですか？
- A** 環境放出する場合の国の規制基準を満たしていない「処理途上水」をそのまま海洋放出することはありません。これらの水は、海洋放出前にトリチウム以外の放射性物質を規制基準を満たすまで再浄化処理します。



ALPS処理水に関する情報はこちらをご覧ください
▶[処理水ポータルサイト]
<https://www.tepco.co.jp/decommission/progress/watertreatment/>



浄化のしくみについてはこちらをご覧ください
▶[Vol.04 ALPSの浄化のしくみ]
<https://www.tepco.co.jp/decommission/effort/index-j.html>



福島第一原子力発電所の廃炉・汚染水・処理水対策
▶[皆さまのご意見をお聞かせください]
<https://www.tepco.co.jp/decommission/voice.html>

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
〒979-1301 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22